

## ●●●尾崎のつぶやき●●●●●●●●

地域連携室の一員として、この4月から本格的に地域医療機関訪問に参加させていただいております。各医療機関の先生方のご意見を直接伺うことで、患者さんとのつながりや信頼関係をいかに大切にされているのかを実感することができます。また、地域連携を進めていくにあたって、紹介状をいただいた先生方への返信を確実にやっていくことの重要性を痛感しております。今後も訪問を継続させていただくことで、地域連携のよりよいかたちを模索していきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。



腫瘍内科  
尾崎 由記範

## 在宅緩和ケアの更なる充実に向けて

亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科 部長代理 関根 龍一

昨年、がん地域連携室が創設されて以来、房総地域のより良い医療連携関係づくりへの動きがこれまで以上に活発となってきました。

当院の緩和ケアチームでは、入院・外来における痛み等の症状緩和の他、療養の場の調整も総合相談室や在宅医療部と連携してサポートしています。進行がんの患者さまは、“どこで療養するか”が、QOL(クオリティー・オブ・ライフ:生活の質)を大きく左右します。

現在利用できる在宅医療資源は絶対的に不足し、地域差も大変大きい状況です。この厳しい現実の中、利用可能な医療資源を把握し、上手に活用すること、患者さまやご家族と療養の場に関する意思疎通を図り、最良な療養の場へと繋げること、の2点に心がけています。“人生の幕引きをどこでどのように行うか？”一人ひとりが常日頃こんなことを考える機会があれば良いですね。日頃からのこうした意識の積み重ねによって、地域医療への主体的な関わりが生まれ、結果として理想とする地域医療に少しでも近づけると思います。房総地域の緩和ケア充実のために努力しますので、皆様、よろしくお祈りいたします。

## トピックス

### 講演会・交流会

房総いきいきレディースフォーラム  
日時: 7月16日(土) 13:00 ~ 15:30  
場所: 亀田総合病院Kタワー13階ホライゾンホール

がん緩和ケア講演会  
日時: 7月22日(金) 18:00 ~ 19:30  
場所: 亀田総合病院教育棟3階研修室

第2回がん診療連携パス交流会  
日時: 8月3日(水) 18:30 ~ 21:00(懇親会含)  
場所: 亀田総合病院Kタワー13階ホライゾンホール  
同封資料もご覧下さい。多くの皆様のご参加をお待ちしております

### 地域医療機関情報掲載スタート

皆様よりご提供いただいた医療機関データを亀田総合病院院内Webに掲載しました。利用者の意見を伺い、より利用しやすいものになるよう今後も改善していきます。

## がん地域連携室スタッフよりご挨拶

この6月より、がん地域連携室の業務に復帰いたしました。当初より連携室はただパスを運用するのではなく、地域医療機関様との顔の見える関係を構築することを念頭に置き活動してまいりました。

業務に戻ると、この「顔の見える関係」作りという考えが浸透し、より多くの地域の皆様、また院内スタッフが協力してくださり、大変うれしく思っております。

今後もこの関係が一層強く継続していくよう、連携室の一員として微力ながら貢献できればと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。



がん拠点病院推進センター 大橋 洋子

## がん地域連携クリティカルパスの実施にあたって

はじめまして。たてやま友愛クリニックの若林です。

大学医局時代は消化器癌、乳癌の診療に従事し、初期治療後の患者さんの管理を近隣医療機関に依頼する立場にありましたが、現在のクリニックを開設するにあたり、逆の立場で癌患者さんに対応することになりました。

この程の、がん地域連携パスの策定にあたり、この医療圏におけるがん診療拠点病院である亀田総合病院と連携し、切れ目のない医療を患者さんに提供すべく、協力医療機関に登録させていただきました。

とは申しまして、末端(がん患者さんの日常生活に最も近い)の医療機関からすれば分からないことも多く、がん地域医療連携室の三河先生、外科部長の草薙先生をはじめとするスタッフの方々に説明に来ていただき、とにかく協力医療機関に名を連ねて始めるしかない、との思いでご協力することにしました。

その後まもなく、三河先生から第1例目の患者さんの連絡をいただきました。患者さんは、私が内視鏡で診断し、亀田総合病院で治療された胃癌の患者さんで、たまたま私の知人でもあったため、容易に連携パスへの同意を得られました。私としては、すぐにスタートできたことで、少しずつこのシステムへの理解を深めているところです。

患者さんからは、外来主治医がいつも近くに居て、上級医療機関と綿密に連絡を取り合ってもらえるのなら、少々煩雑でも構わない、とのことをお話いただいております。

今後はこの地域連携パスがさらに円滑に機能し、長くがんと戦っていく患者さんのお役にたてますよう努力していきたいと思っております。



たてやま友愛クリニック  
若林 敏弘 院長

亀田総合病院がん拠点病院推進センター  
発行責任者: 亀田 信介  
編集責任者: 唐鎌 房子  
TEL: 04-7099-1230(内線7155)